

正本（地方事務所提出）と副本2部提出する。
添付書類も2部。

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

権利の移転・設定をする農地の転用

4条と同様
No.○○○○○○○年 月 日
行政書士 △△△△△印
TEL 0266-23-4811
平成 年 月 日

長野県知事

殿

自署・実印が望ましい。

譲受人 氏名
譲渡人 氏名

※書ききれなければ別紙でも可。

㊟

下記によって転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定、移転したいので農地法第5条第1項の規定によって許可を申請します。

1. 当事者の住所等	当事者の別	氏名	住 所	職 業										
	譲受人 譲渡人	土地登記簿謄本や住民票などで確認する。 県 市 町 丁目												
2. 許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目	面積 (m ²)	利用状況	10a当り 普通収穫高	耕作者の氏名	市街化区域・市街化調整区域・その他の区域の別						
			登記簿	現況										
	岡谷市	丁目												
	岡谷市	丁目												
	岡谷市	丁目												
計		0 m ² (田)		m ² 畑	m ² 採草放牧地	m ²)								
3. 転用計画	(1) 転用の目的	(3) 事業の営業期間又は施設の利用期間	平成 年 月 日から 年 月 日まで											
		(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要	※「許可日後」から「永年間」と記入。											
4. 権利を設定、移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定、移転の別	設定	移転	「住宅」、「宅地造成」、「駐車場」など				「住宅」、「宅地造成」、「駐車場」など					
					工事計画		1期 着工		2期 着工		合計			
					名称	棟数	建築面積 (m ²)	所要面積 (m ²)	棟数	建築面積 (m ²)	所要面積 (m ²)	棟数	建築面積 (m ²)	所要面積 (m ²)
					土地造成	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					建築物	住宅など	建築面積と () 書きで延床面積を記入	—	—	—	—	—	—	—
					小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					工作物	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
					権利の設定、移転の時期		権利の存続期間		その他					
「所有権」など		「賃貸借権」など		「許可後」		「永年間」								
5. 資金調達について	※「自己資金○○円」、「借入金□□円 (××銀行から)」、「建築費用△△円」など記入。別紙「資金調達計画書」を使って可。													
6. 転用することによって生ずる付近の土地、作物、家畜等の被害防除施設の概要	「隣接する農地との境界には擁壁を設置して土砂の流出を防ぐ。」など周囲の土地に対する対策を記入する。 雨水：地下浸透(集水マス設置) 污水：公共下水道接続													
7. その他の参考となるべき事項	※他法令に関わることは記入する。特別なければ、空欄でも可。													